

Cisco IP Phone 8800シリーズマルチプラットフォーム電話機での会議コールおよび会議の設定

目的

Cisco IP Phoneでは、1つのコールで複数のユーザと会話できるように、会議コールと会議を設定できます。通話中に、別の連絡先にダイヤルして、既存のコールに追加できます。複数の回線がある場合は、2つの回線にまたがる2つのコールを結合することもできます。

この記事では、Cisco IP Phone 8800シリーズで電話会議や会議を設定する方法について説明します。

該当するデバイス

- 8800 シリーズ

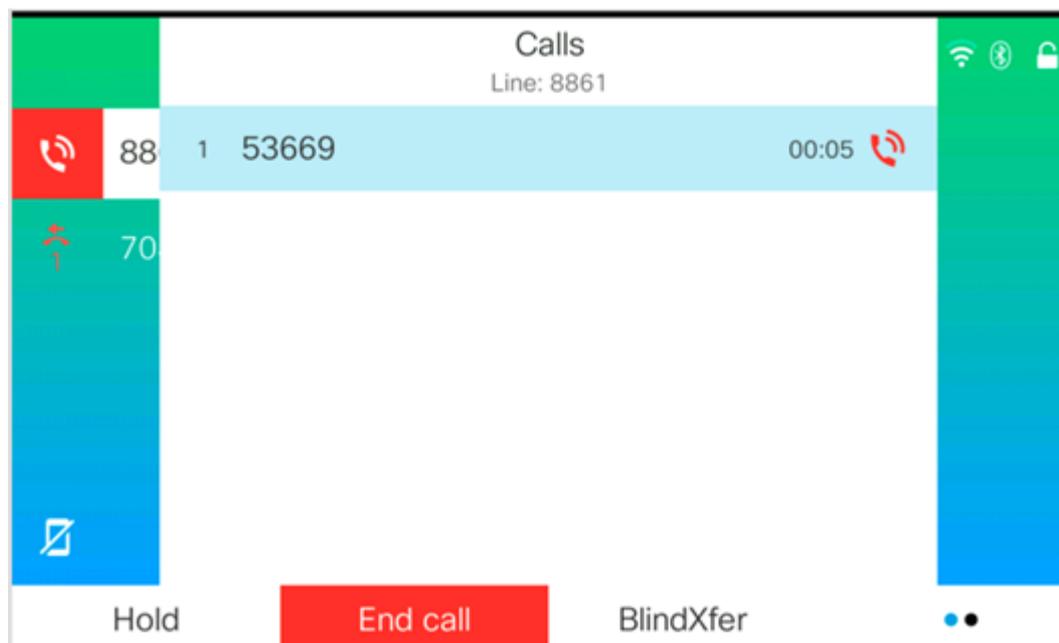
[Software Version]

- 11.0.1

電話会議と会議の設定

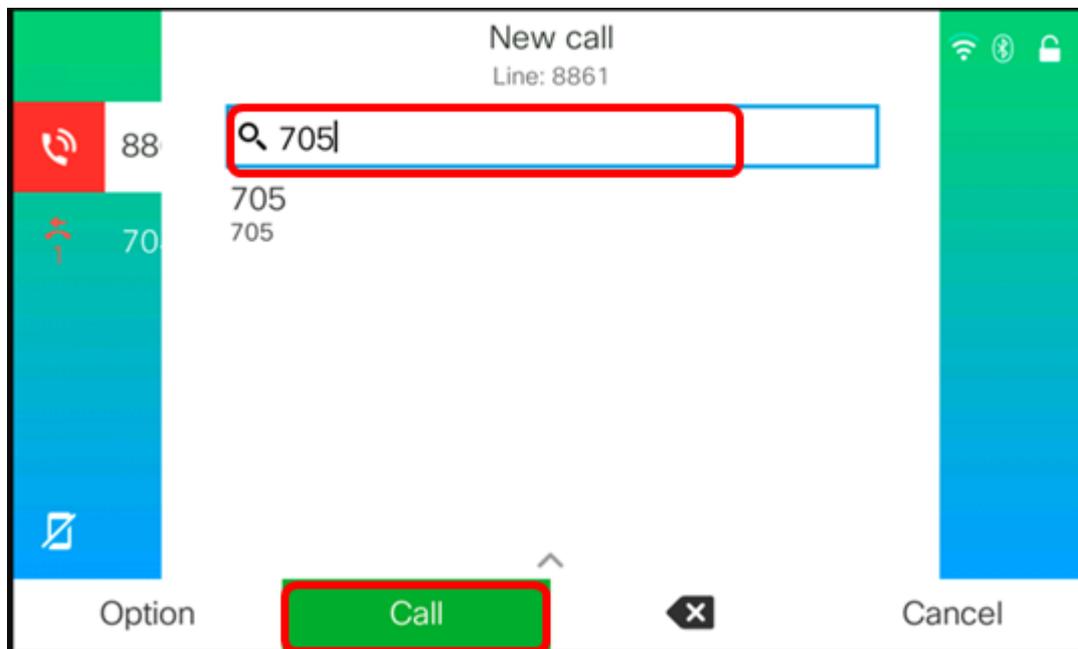
既存のコールに別の連絡先を追加する

ステップ1：コールがアクティブな状態で、IP Phoneの会議ボタンを押します 。



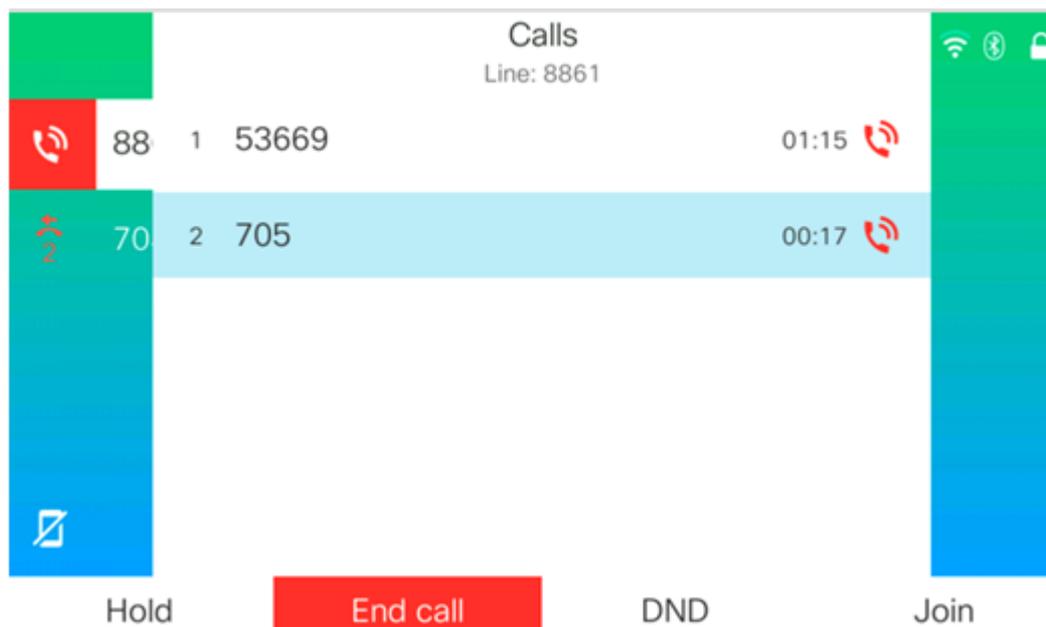
ステップ2：コールに追加する連絡先の電話番号を入力し、[コール]を押します。

注：この例では、連絡先番号として705が使用されています。

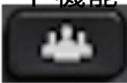


ステップ3: 会議  ボタンを押します。

これで、既存のコールに担当者が正常に追加されました。



スターコードによる会議

スターコード機能を使用すると、複数のコールを会議に結合し、会議ボタンを1回押すだけで  できます。

スタートコードを有効にする

ステップ1: コンピュータを使用して、IP PhoneのWebベースのユーティリティにログインし、[Admin Login] > [advanced]をクリックします。

[Admin Login](#) [basic](#) | [advanced](#)

ステップ2:[Voice]をクリックし、スターコードを有効にする内線番号をクリックします。

注：この例では、[Ext1]が選択されています。



ステップ3:[Call Feature Settings]領域で、[Conference Single Hardkey]のドロップダウンメニューをクリックし、[Yes]を選択します。

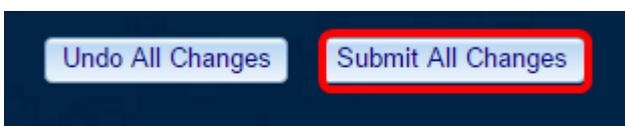
Call Feature Settings	
Blind Attn-Xfer Enable:	<input type="button" value="No"/>
Auth Page:	<input type="button" value="No"/>
Auth Page Realm:	<input type="text"/>
Conference Single Hardkey:	<input type="button" value="Yes"/>
Mailbox ID:	<input type="button" value="Yes"/>
Voice Mail Subscribe Interval:	<input type="button" value="No"/>

ステップ4:[Conference Bridge URL]フィールドに、会議ブリッジのURL番号の前に*が付いているを入力します。これは、仮想の会議室を介してユーザのグループが1つの電話コールに参加できるようにするサーバです。

注：この例では、*55が使用されています。

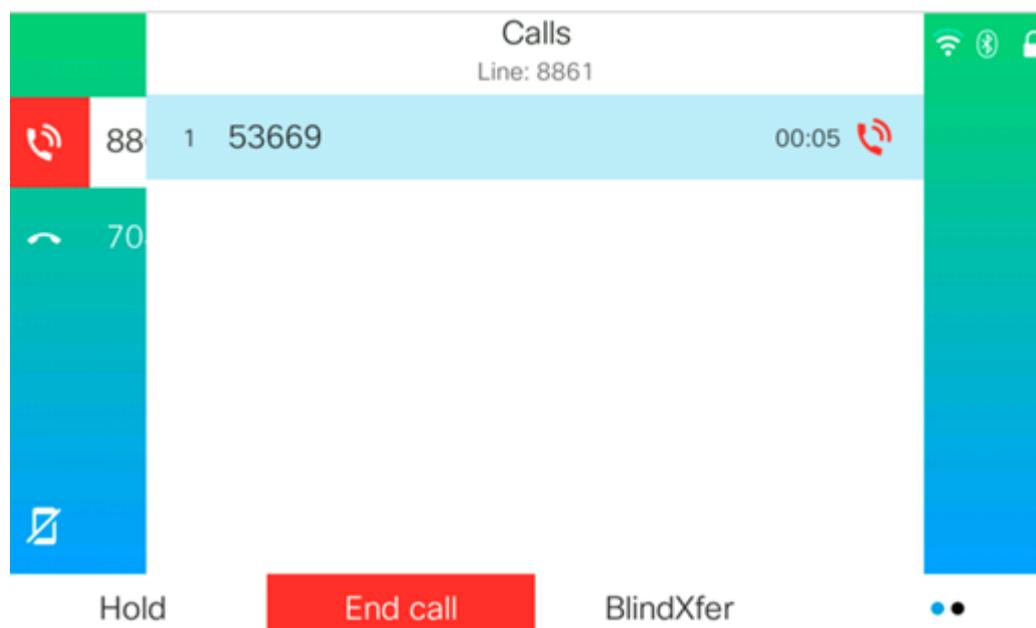
Message Waiting:	<input type="button" value="No"/>
Default Ring:	<input type="button" value="Sunrise"/>
Conference Bridge URL:	<input type="text" value="*55"/>
Auth Page Password:	<input type="text"/>
Voice Mail Server:	<input type="text"/>

ステップ5:[Submit All Changes]をクリックします。



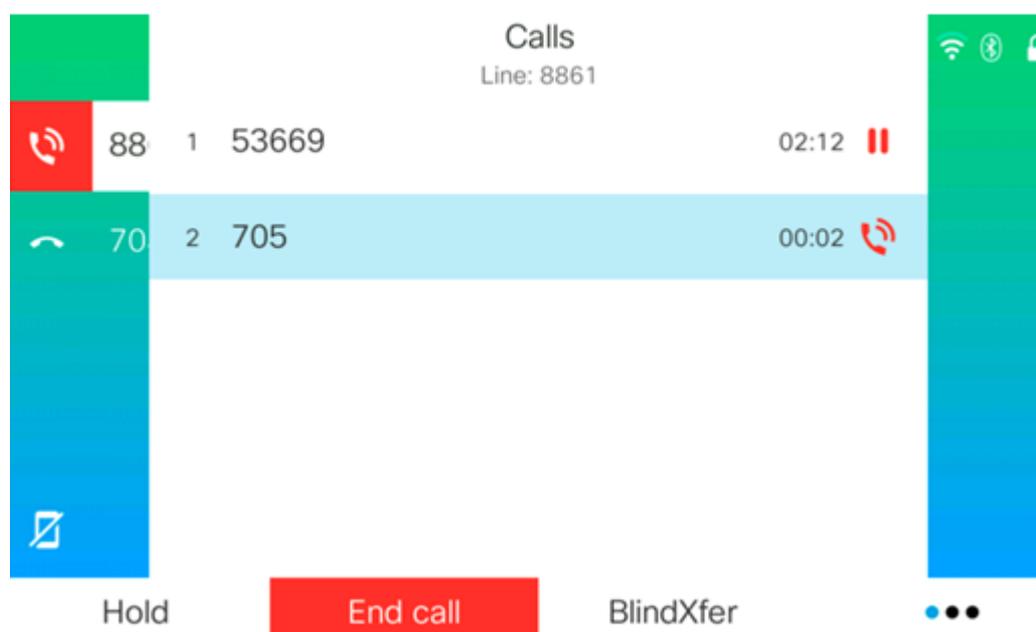
ステップ6:IP Phoneで、回線からコールを発信します。

注：この例では、コールは53669に発信されます。

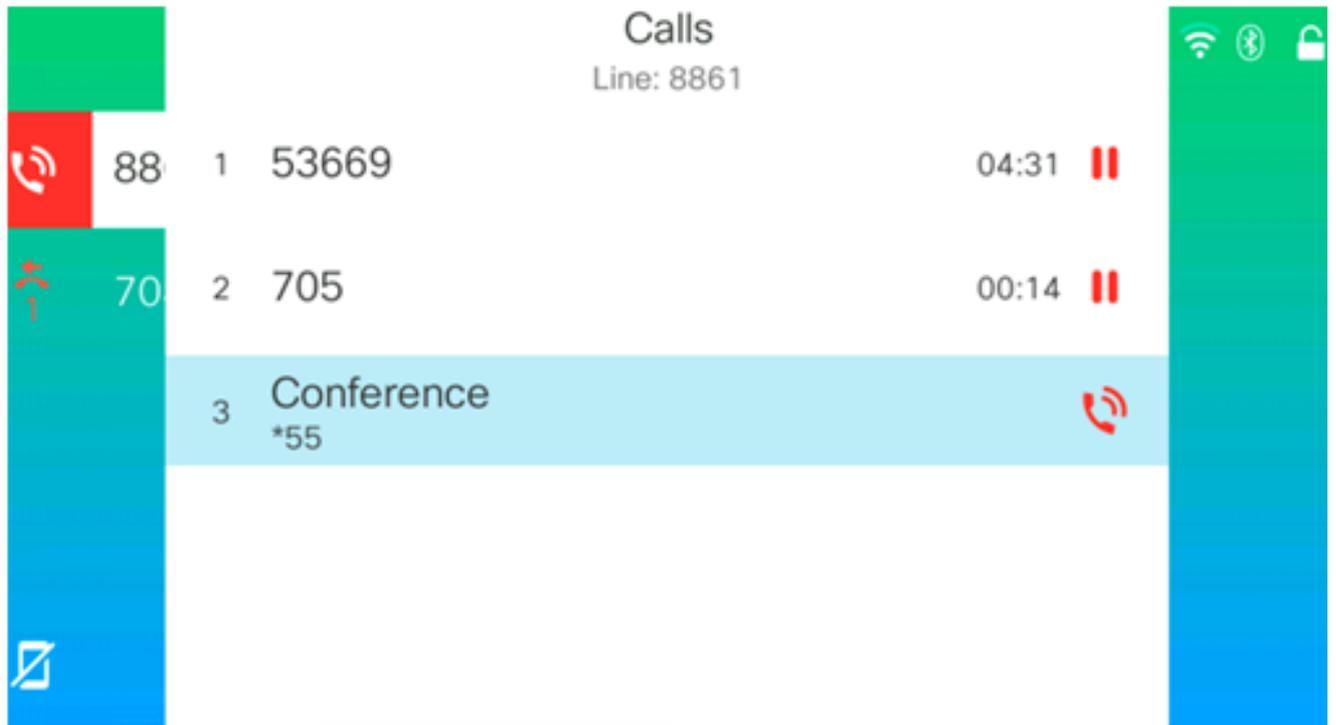


ステップ7：コールに応答したら、同じ回線から別のコールを発信します。2番目のコールが応答されたら、同じ回線を使用して、さらにアクティブコールを追加します。

注：この例では、705に別のコールが発信されます。



ステップ8：すべての参加者を完全に追加したら、会議ボタンを押して、1つの会議のすべてのアクティブコールを結合します。



これで、スターコードを使用して会議コールを設定できました。